

# 大切なものを『守る』 三島市消防団



消防団は、火災・地震・風水害などの際に出動し、地域住民の生命・身体・財産を守るために消防防災活動を行う、消防組織法に基づき設置されている組織です。消防署の職員とは異なり、消防団員は普段は会社勤めや自営業の仕事をしながら、災害発生時に特別職の地方公務員として活動を行うボランティアのような存在です。『地域密着性』『要員動員力』『即時対応力』といった特性をいかして地域の安全確保のために大きな役割を果たしています。

## 地域防災の要

近年、全国各地で大規模な林野火災が相次いで発生しています。令和7年2月に発生した大船渡市の林野火災では、約1カ月半余りの期間、延べ3269人の消防団員が、自らも被災するなか、地域住民の命を守るため避難の呼びかけや避難誘導、被害状況の情報収集、消防隊などと連携した消防などの活動に懸命に従事されました。市域の約4割を山林が占める三島市においても、いつ何時大規模な林野火災が発生してもおかしくなく、消防団の充実強化は喫緊の課題となっています。



## 地域住民で組織する消防団

消防団は、火災・地震・風水害などの際に出動し、地域住民の生命・身体・財産を守るために消防防災活動を行う、消防組織法に基づき設置されている組織です。消防署の職員とは異なり、消防団員は普段は会社勤めや自営業の仕事をしながら、災害発生時に特別職の地方公務員として活動を行うボランティアのような存在です。『地域密着性』『要員動員力』『即時対応力』といった特性をいかして地域の安全確保のために大きな役割を果たしています。

### 【消防団員の待遇】

年額報酬	3万6,500円～
出動報酬	①災害対応：8,000円 ②警戒活動・主要行事・防災訓練指導など：4,000円 ③訓練・会議・分団行事など：2,000円 ※各1回につき
福利厚生	▶退職報償金▶公務災害補償▶福祉共済▶消防個人年金▶準中型自動車免許の取得補助▶三島市学生消防団活動認定制度▶三島市消防団応援の店制度▶ふじのくに消防団応援連盟事業▶消防設備士や防火管理者などの資格試験などにおける優遇

市では現在491人の定員に対し、団員数は1月1日現在で361人となっています。激甚化する災害に備えるには、より多くの団員が必要となります。

### 【入団希望は隨時受け付けています】

18歳以上で、市内に在住・在勤・在学している健康な人であればどなたでも入団できます。まずは、危機管理課または入団を希望する分団にご連絡下さい。

## 新規団員募集

危機管理課 972-5820

### ■消防団募集広告用動画■



友人に誘われて消防団に入団した男性が、活動を通じて消防団の大切さや地域との繋がりを実感していくストーリーが描かれています。



動画はこちら  
(YouTube)

### ■問い合わせフォーム開設■

入団を希望する人、消防団について知りたい人のための問い合わせフォームを開設しました。都合の良い時間にいつでも気軽にご利用ください。



問い合わせフォームはこちら

# 消防団の活動

## 消火活動

現場に出動し、消防署と協力して消火活動を行うほか、避難誘導、交通整理、鎮火後の現場巡回などを行います。

## 捜索・救助活動

大規模災害発生時には、救助活動や捜索活動を行います。

## 水防活動

河川水位の確認、管轄区域内の巡視、倒木や飛来物の撤去、冠水個所における対応、避難勧告広報などを行います。

## 訓練

火災消火や救助・災害対応、応急手当などの各種訓練を平時から行います。

## 防火啓発活動

火災予防週間や年末年始などに管轄内を見回り、火災予防の広報活動を行います。

## 住民指導

地域の防災訓練におけるAEDの使い方・応急手当・消火訓練などの指導、学校での放水体験や消防団活動に関する出前講座、土のう作りの指導などを行います。

## 各種イベント

消防フェア、消防出初式といったイベントやPR活動を行っています。また、三嶋大祭りや地元のイベントで警備活動を行っています。



～命の現場に直面～

訓練で身につけた知識と技術を発揮



令和7年5月28日に東京駅構内で心肺停止状態に陥っていた男性を見かけた宮本隆暉団員（第2分団）が、付近にいた5人と連携して救急車が来るまでの間、心臓マッサージやAEDを使った救命措置を行ったことで、男性は一命を取り留め、宮本団員を含む6名は東京消防庁から感謝状を贈呈されました。命の現場に直面した際にも、躊躇することなくその知識と技術を活かし、命を救うため行動した功績を称え、消防団出初式において、消防団長より表彰状が送られました。

— information —

## ■防火パレードを開催します■

3月1日(日)～7日(土)は春の全国火災予防運動  
標語「急ぐ日も 足止め火を止め 準備よし」



市民の防火意識を高めるため、大通り（大社町西交差点～本町交差点）で幼年消防クラブ、ラッパ隊、消防車のパレードを行い、消防車はそのまま、市内全域を4班に分かれ、消防団員約80人が防火を呼び掛けながらパレードを行います。

時 3月1日(日)

午前9時30分 出発式（市役所駐車場）

午前10時 パレード開始

市から交付される消防団の運営交付金の支出において一部不適切な使用が認められたため、是正するようとの住民監査請求の監査結果を受け、消防団では該当する運営交付金の支出分について市に返還するなど的是正措置を取りました。詳細はホームページをご覧ください。▶▶▶

